

2歳6か月児歯科健康診査において 希望される方に染め出し（歯垢染色）を実施します

☆染め出し（歯垢染色）とは

綿棒につけた食用色素を歯に塗り、ティッシュで軽く押さえてふきとります。
歯に磨き残しがあれば、歯が赤紫色に染まります。
歯垢や磨き残した場所を確認することができます。

歯垢染色液の成分：フロキシン食品添加物（赤色104号の〈1〉）
ブリリアントブルー食品添加物（青色1号）
※ラクトース（乳糖）、乳成分、ヨウ素を含みません。

※食品添加物は国が安全性を確認している成分であり、日常的に広く使われているため安心して使用できます。
※味・においが気にならない歯垢染色液を使用しています。

☆歯垢とは

食後、数時間後にお口の細菌が原因でできる、白く柔らかい細菌の塊です。
放置すると虫歯や歯ぐきの炎症の原因となります。
粘着性があり、うがいだけでは取れないため、歯磨きが重要です。

普段の歯磨き、ちゃんと磨けているかな？

気になる方は、お子さんの歯を染めてみませんか？



注意事項

歯や皮膚、歯ブラシについた細やかな歯垢染色液は、毎日の歯磨きなどで自然に落ちていきますが、衣服や白い詰め物に染色した場合はそれにくくなる場合があります。
染め出し（歯垢染色）をご希望の方は、汚れてもよい衣服でお越しになられることをお勧めします。

【持ち物】

バスタオルのほかにフェイスタオルをご持参ください。
(歯垢染色液から衣服をカバーします)